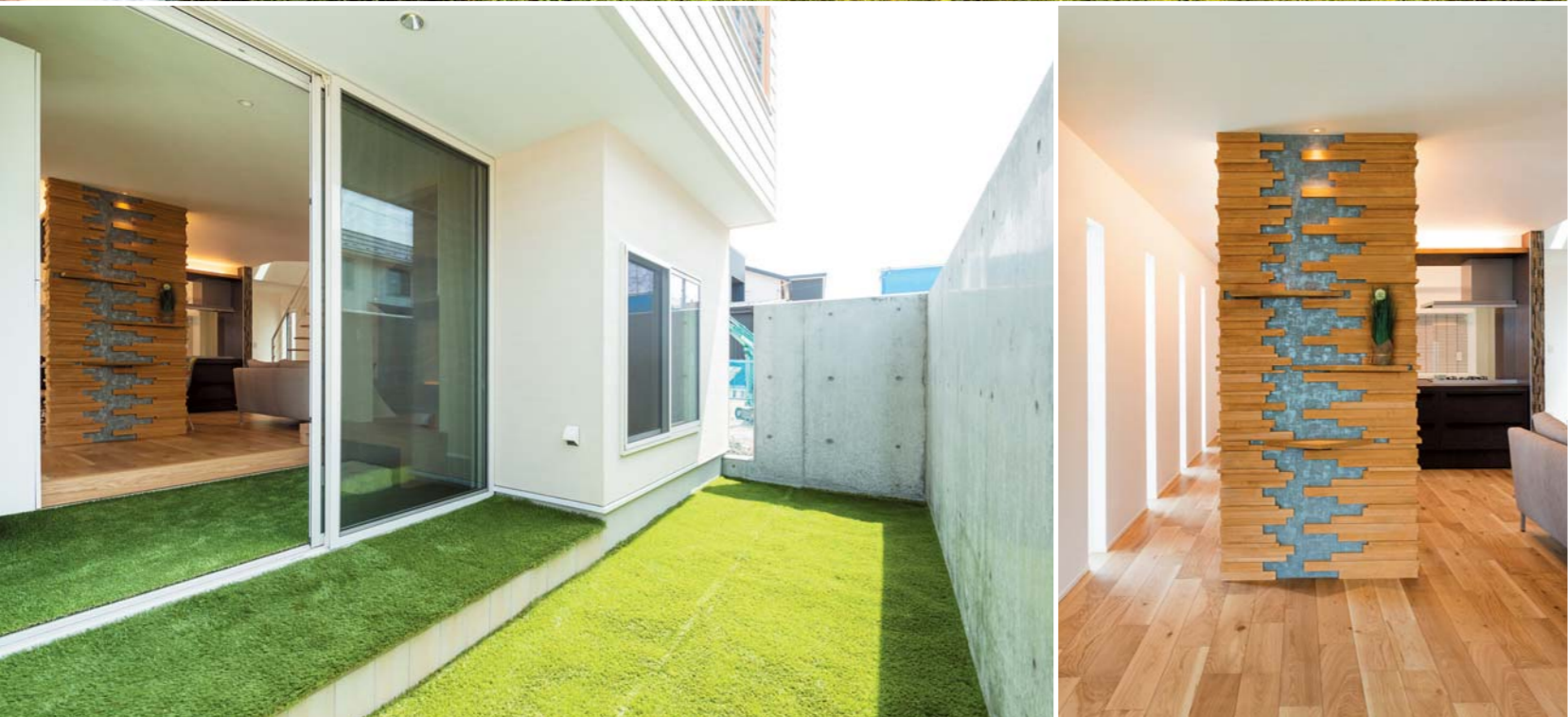


長岡
モデルハウス
長岡市
木造軸組工法



上／白をベースにした直線的なフォルムのファサード。道路に面して立てられたRCの壁がプライバシーを確保しつつ存在感を高めている 下左／コートから土間を介してリビングを見る。緑が外と内をつなげているのが分かる 下右／寸法の違う角材を組み合わせた独立壁。構造上必要な壁を、キッチンをほどよく隠す目隠しと、インテリアのアクセントという装飾を兼ねさせている



16
BUILDER REPORT
DETAIL HOME

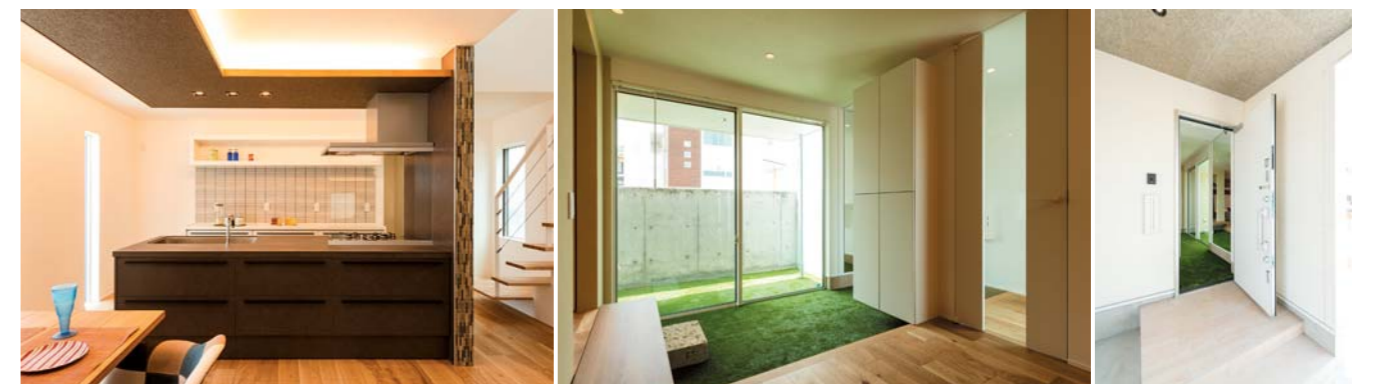
開放感の中に、家づくりのアイデアを込めて

長岡市の分譲地「クロスタウン旭岡」に、ディテールホームの新しいモデルハウスが誕生した。テーマは「閉じつつ、受け入れ、開く」。光と開放感あふれる空間に、家づくりのアイデアが詰まっている。

ディテールホーム／坂井建設株式会社

白いガルバリウム鋼板の横張りに、レッドシダーが立体的にあしらわれた外観。正面にはRCの壁。左手の平屋になった斜めの箱は外部収納を兼ねた玄関で、トンネルの向こうには駐車スペースが見え隠れしている。この家は、新潟、三条、長岡に営業所を置くディテールホームがオープンした新しいモデルハウスだ。場所は、長岡市の新たな町として開発の続く「クロスタウン旭岡」の一角。青空にきりりと映えるその白い外観、異素材の組み合わせと印象的なフォルムは、分譲地にあつて、ひときわ目を引くことだろう。

玄関を開けると、床には人工芝。その緑は、リビングと和室をつなぐ土間に、さらにはRCの壁で囲まれた外のコートにも延びている。屋外と室内をつなぐ鮮やかな緑は「閉じつつ、受け入れ、開く」という、このモデルハウスのテーマを象徴する存在だ。「プライバシーを保ちながらも開放感に包まれて暮らすことを提案したかった」とは設計を担当した目黒誠さん。敷地は、ごく一般的な分譲地の一角で、家のすぐ前に道路が走ることから、開口部を外に面して設ければ、昼間でもカーテンを閉めなければならぬ。「閉める暮らしは残念」と、ここでは道路と家の境界にRCの壁を立ち上げ、内側に緑のコートを設けた。リビングに入ってみると分かるだろう。道路がすぐそこにあるにもかかわらず、視線を気にすることなく、自分たちだけの中庭を眺めながら、たくさんの光と風に包まれる。なんとも心地いい空間だ。



左／ダークな色合いのキッチンが空間を引き締めている 中／リビングから中庭を見ると、鮮やかな芝生の緑に心が和む 右／右手にある玄関と、左手の外部収納で屋根が繋がっている。雪の多い土地柄を踏まえて、雪かきの道具などを取められるように考えたという

「閉じつつ、受け入れ、開く」というモデルハウスのテーマは、随所に表現されている。たとえば家の中心であるLDKは23帖の広がりながら、コートに対しては大きく開きながら、室内ではほどよい仕切りで、和室やダイニングキッチンとゆるやかにつながっている。和室の開口部を丸く施工したのは「空間にアクセントを加えつつ、和と洋を視覚的に区切るため」と目黒さんは言う。また玄関とLDKとの境界には、タイルの壁を立ち上げ、玄関からの視線を遮り、外に対してゆるく閉じながらも、リビングの広がり邪魔しない。

さらに、バスルームの外のウッドデッキ、そして1階と2階のつながりも、「閉じつつ、受け入れ、開く」設計となっている。ウッドデッキには外からの視線を遮りながら光を透過するガラスブロックを壁にし、2階はオープン階段を介して1階とつながる開放的な造り。この間取りは冬、床暖房による暖気を2階にも巡らせるという効率面も考慮した結果だ。

さて、開放的な2階のフリースペースだが、ここは、セカンドリビングや子どもたちの遊び場としてももちろん、個室としても使うことが想定されている。モデルホームが新潟、三条と2棟のモデルハウスを展開する中で、来場者から意外に多く聞かれたのが「子ども部屋が3つ欲しい」という5人

家族の声。そこで、必要に応じて仕切って個室ともできるような自由な空間が設けられたという。

また、インテリアやディテールといった細かな部分にも、ディテールホームの新しい提案が散りばめられている。冷暖房の風をスムーズに巡らせる斜めのTVボード、2階では階段脇に小さな洗面台、フローリングをそのまま壁まで立ち上げるフリースペース。またディテールホームの一つの特徴であるシックなタイル使いも、ここでは木材を組み合わせて、壁というよりインテリアの一部にしている。こうしたアイデアは、実際に目にする、雰囲気や使いやすさなどを具体的に確かむことができるはずだ。このモデルハウスは、予約制で随時公開されている。同社の暮らしの提案、家づくりのヒントを探しに、足を運んでみてはどうだろう。

インテリアに、細部に、新しい提案を展開



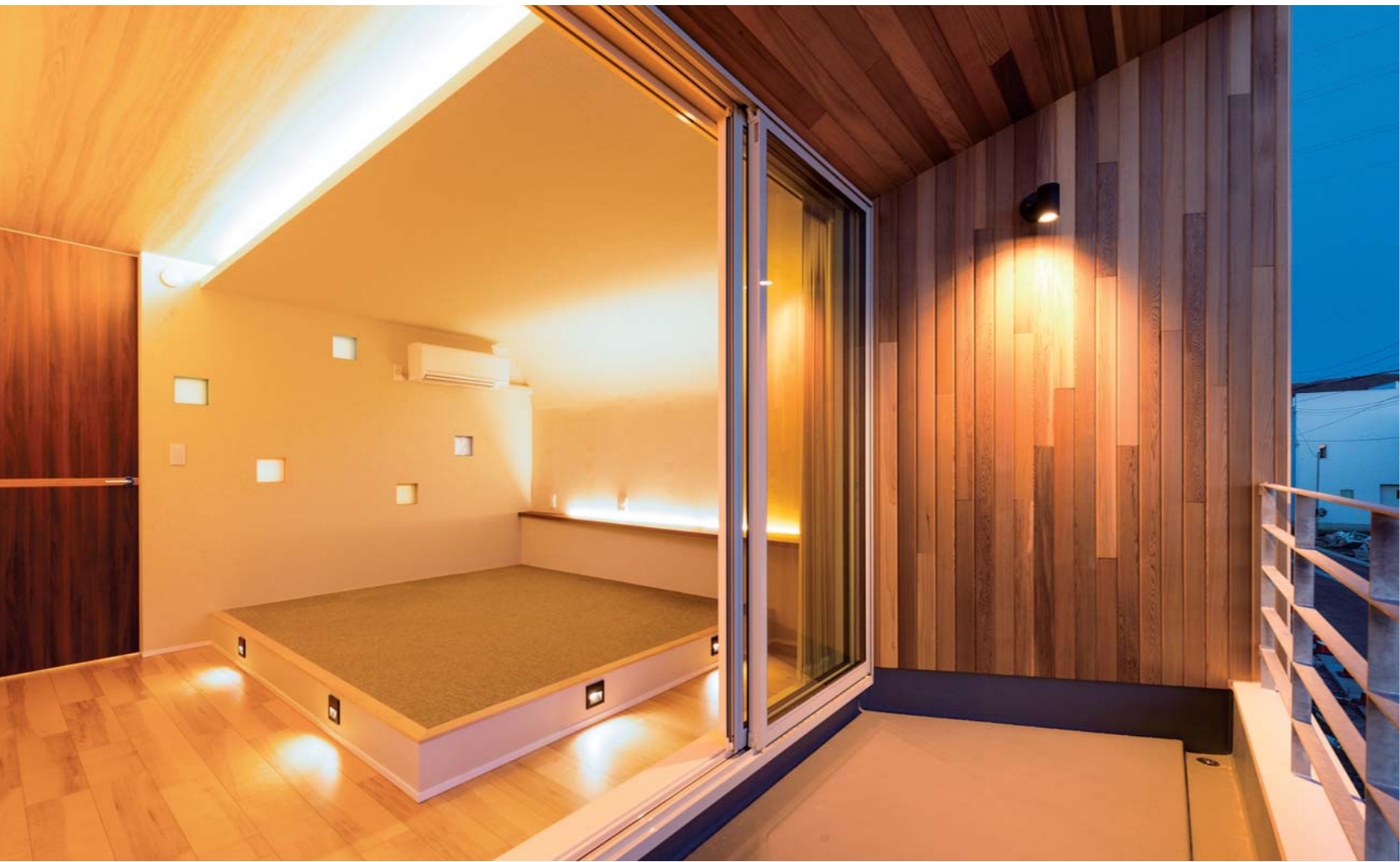
縦のスリット、天井との間に仕込まれた間接照明が印象的な光を描き出すダイニングキッチン。キッチンカウンターの天板は熱に強いセラミック製で、変色や変形の心配がない



ゆるやかにつながるダイニングとリビング。タイルの壁が玄関との仕切りを兼ね、来客者の視線を遮っている。また、TVボードは斜めにすることで、上のルーバー奥にある冷暖房の風をスムーズに巡らせる



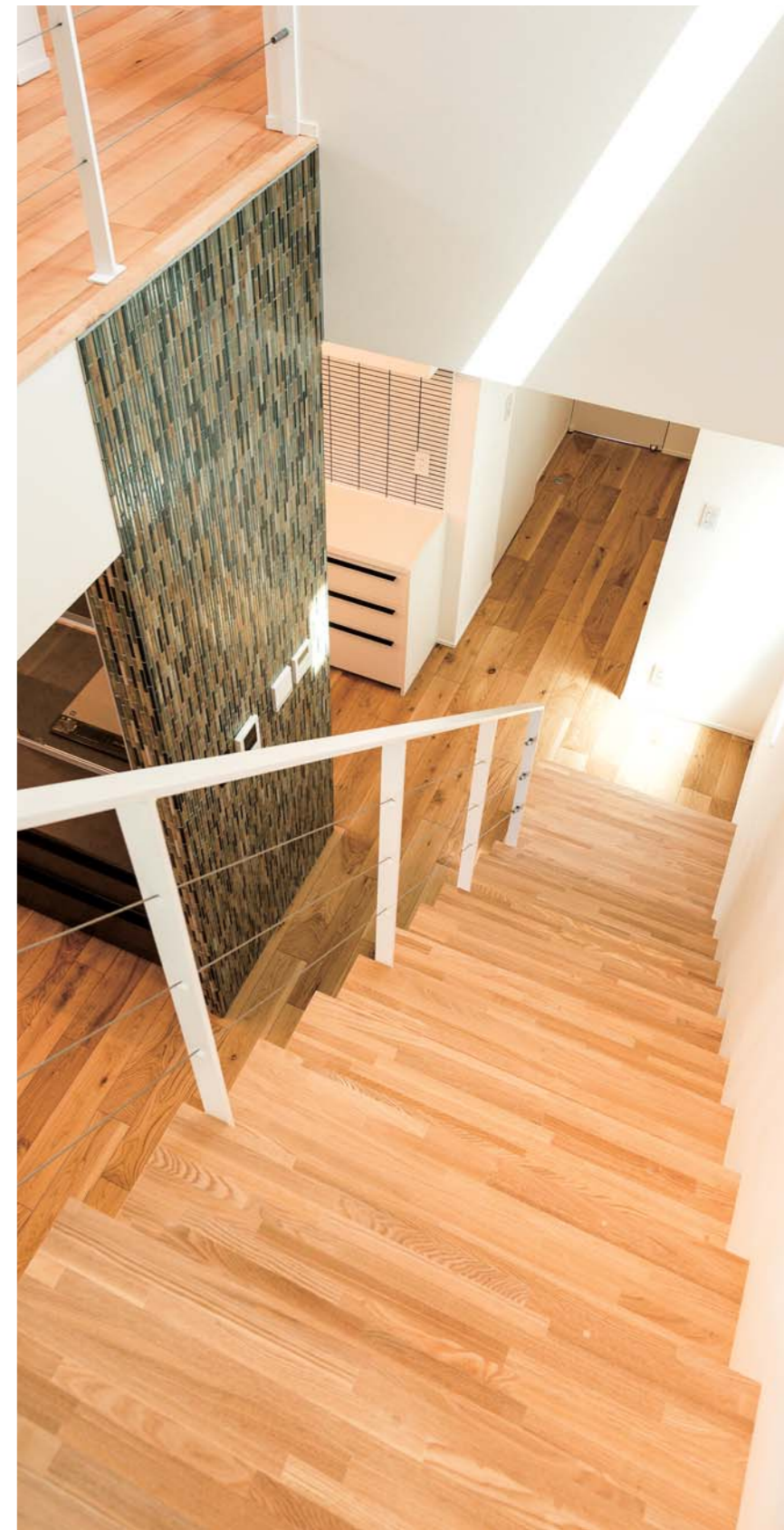
左／バスルーム脇にはコンパクトなデッキスペース。ガラスブロックが外からの視線を遮りつつも光を透過する 中／物干しも備えた水回り。洗面回りと脱衣室をあえて分けて、家族が同時に使えるように考えたという 右／LDKの一角に設けた小上がりの和室。丸い開口部が、洋と和を視覚的に仕切る



ベッドを床から少し高いところに設けた寝室。壁にはめ込んだカラフルなガラスブロックと間接照明が空間に彩りを与えている。ベランダの天井と壁にはレッドシダーを張って外観のアクセントに



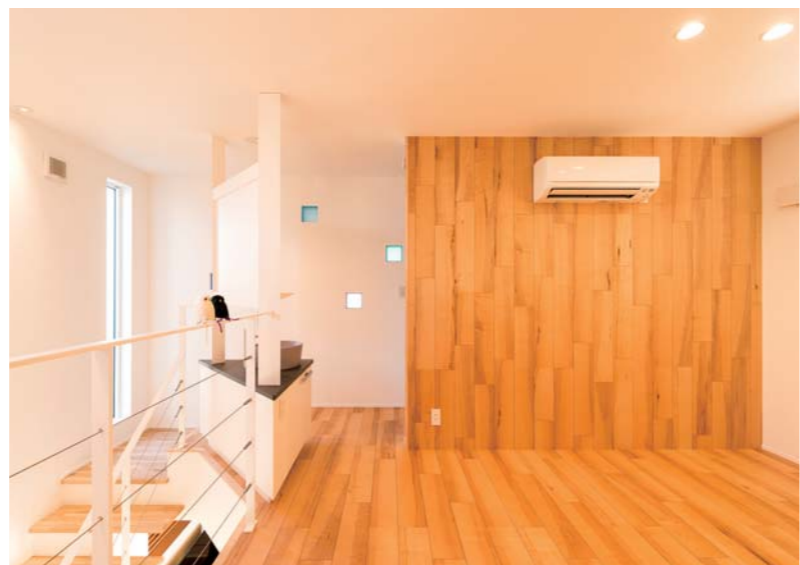
階段の手前には、水回りを設置。白の空間に黒のスクエアな洗面ボウルが映える。鏡の奥は収納スペースに



階段は、1階と2階をつなぎ、光と風を行き来させる空間としての役割も果たしている。外観、室内を通して白とナチュラルのやわらかな対比が表現されている



左／2階ホールのコーナーをいかした三角形の洗面スペース 右／主寝室からつながる書斎コーナーは、趣味やちょっとした作業を行うスペースとしても活躍



階段を上ると吹き抜けを介したフリースペース。床材をそのまま壁にも立ち上げている。セカンドリビングとしても使えるほか、仕切りを設ければ個室にすることも可能



上／2階にあるフリースペースは吹き抜けで明るい 下／2階にある子ども部屋。収納スペースと造り付けのカウンターをつけている

ディテールホーム ／坂井建設株式会社

〒940-2121 長岡市喜多町386 コパスプラザ1F
Tel 0258-89-7011 Fax 0258-89-7018
フリーダイヤル 0120-701-163

詳しい企業情報は「ビルダーズスクエア」をご覧ください。

16

資料請求番号



資料請求をして頂いた方先着30名様に
クオ・カード(500円分)をプレゼント。
※スマートフォンからでも資料請求できます。
詳細は247ページをご覧ください。